

第1課 祈ることを教えてください 1月13日

1. 祈り方を学ぶ

- ①イエス様が祈っているのを観察した後で、弟子たちは、どんなお願いをしましたか？ルカによる福音書 11 章 1 節。
- ②彼らのお願いに対して、イエス様はどのように応答しましたか？ルカによる福音書 11 章 2～4 節。
- ③ある人たちは、イエス様によって与えられたこの祈りだけが祈る方法であると結論づけ、何回もこの祈りを繰り返します。その結論に挑戦する聖句にはどんなものがありますか？エフェソの信徒への手紙 6 章 18～19 節、フィリピの信徒への手紙 1 章 3～4 節、ヨハネによる福音書 17 章、マタイによる福音書 6 章 7～8 節、他。
- ④イエス様から直接受ける教えに加えて、祈り方を学ぶ方法にはどんなものがありますか？

2. 詩編から祈る

- ①詩編を読み、それに応答して祈ってください。
 - i) 詩編 23 編。この靈感を受けた歌に応答して、どのように祈りますか？
 - ii) 詩編 27 編 1～5、13～14 節。この靈感を受けた歌に応答して、どのように祈りますか？
 - iii) 詩編 34 編 2～4、5～8、9～11、12～23 節（1～3、4～7、8～10、11～22 節、口語訳）この靈感を受けた歌に応答して、どのように祈りますか？
- ②自分の祈りとして、詩編記者の言葉を使って祈ってください。
 - i) イエス様がご自分の祈りとして、詩編記者の言葉が使われた時のことを考えてみてください。マタイによる福音書 27 章 46 節（詩編 22 編

2 節 [1 節、口語訳])、ルカによる福音書 23 章 46 節（詩編 31 編 6 節、[5 節、口語訳])

ii) 主への讃美—詩編 9 編 2～3 節（1～2 節、口語訳）

(1) ダビデのこの祈りの最初の文章について、特別に意義深いものを発見しますか？詩編 100 編 4 節も参照。

iii) 告白と悔い改め—詩編 51 編 3～6、12～14 節（1～4、10～12 節、口語訳）

(1) この詩編記者の言葉があなたの祈りになった時のことについてシェアしてください。

iv) 力と勇気の必要—詩編 61 編 2～7 節（1～6 節、口語訳）

(1) この詩編記者の言葉があなたの祈りになった時のことについてシェアしてください。

v) 見捨てられたと感じる—詩編 13 編 2～5、6～7 節（1～4、5～6 節、口語訳）

(1) この詩編記者の言葉があなたの気持ちを表現した時のことについてシェアしてください。

vi) 今、あなたにとって特に意義深い詩編の祈りはどれですか？

3. 友に語るように神様に心を打ち明ける

①「祈りとは、友だちに語るように心を神に打ち明けることです。これは、何も私たちがどんな者であるかを神に知らせる必要があるからではなく、私たちが神を受け入れるのに必要だからです。祈りは、神を私たちにまで呼び降ろすのではなく、私たちを神のもとへ引き上げるのです」（『キリストへの道』131 ページ）

②詩編以外に発見される個人的な祈りの例をシェアしてください。ルカによる福音書 10 章 21～22 節、使徒言行録 7 章 60 節、他。

③祈り方を学ぶ上で、誰が重要なメンターでしたか？